



 **日本遺産**  
JAPAN HERITAGE

奈良時代から戦国時代まで続いた土地所有の形式「荘園」。

その形を現代に残す日根荘。  
ひねのしょう

743年発布の「墾田永年私財法」から豊臣秀吉の「太閤検地」まで

我が国の政治・経済・社会・生活を生み出す基盤となった形態が

この地、泉佐野市に残されています。

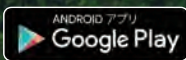
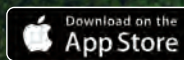
# 日根荘めぐり

旅引付と二枚の絵図が伝えるまちー中世日根荘の風景ー

「変わらない風景～日本遺産・日根荘」  
専用アプリをダウンロード



ダウンロード方法は裏面をご覧ください。

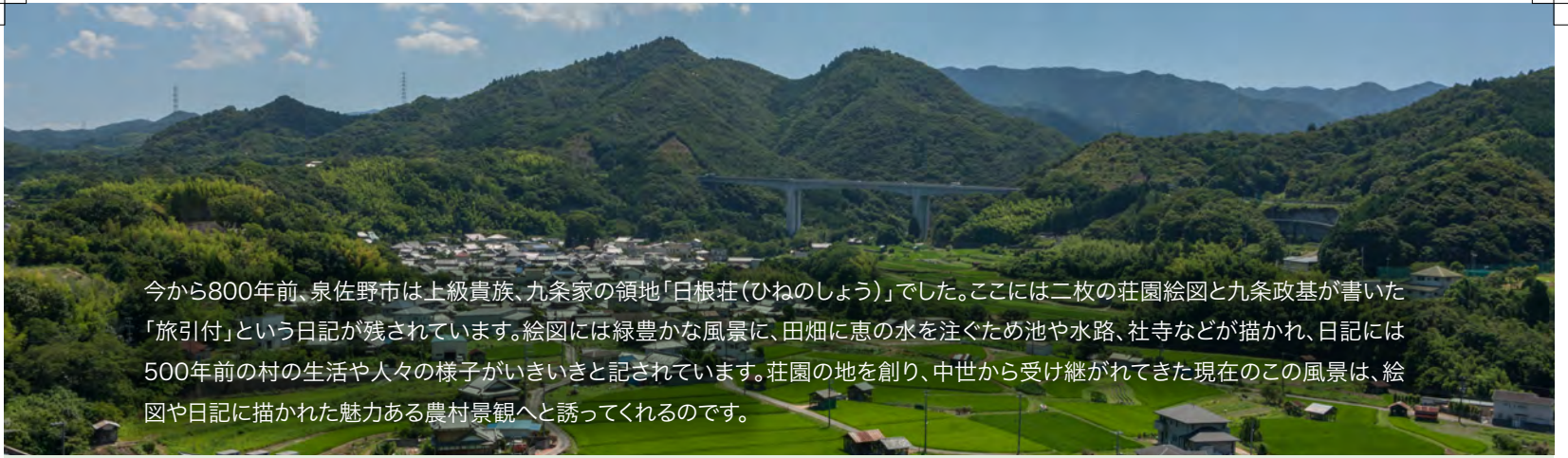


ARアプリで日根荘めぐりを楽しみながら  
日根野村荒野開発絵図(宮内庁書陵部  
蔵)のパズルを完成させよう!

大阪府

泉佐野市





今から800年前、泉佐野市は上級貴族、九条家の領地「日根荘(ひねのしょう)」でした。ここには二枚の荘園絵図と九条政基が書いた「旅引付」という日記が残されています。絵図には緑豊かな風景に、田畑に恵の水を注ぐため池や水路、社寺などが描かれ、日記には500年前の村の生活や人々の様子がいきいきと記されています。荘園の地を創り、中世から受け継がれてきた現在のこの風景は、絵図や日記に描かれた魅力ある農村景観へと誘ってくれるのです。

「変わらない風景～日本遺産・日根荘」をダウンロードして、日根荘遺跡 日根荘大木の農村景観を満喫しよう！



500年前の歴史や人々の暮らしに思いを馳せながらアプリで日根荘へ旅立とう。



地図には日根荘関連のスポットのほか、2ショット写真撮影ができるスポットもあって楽しみながら散策できます。



スポットのアイコンをタップするとそれぞれの情報が表示されます。現地に行かないと見ることができない特典もあります。



スポットを訪問していくと、少しずつ絵図のパズルが解放されていきます。ぜひ全てのスポットを訪れてみてください。

宮内庁書陵部所蔵の荘園絵図



日根野村荒野開発絵図



日根野村・井原村荒野開発絵図

国史跡 日根荘遺跡 日根荘大木の農村景観



井川(ゆかわ)



火走神社摂社幸神社本殿



慈眼院多宝塔



七宝瀧寺

「変わらない風景～日本遺産・日根荘」をダウンロード



アプリストアで「変わらない風景～日本遺産・日根荘」と検索。または右のQRコードからインストールできます。ご利用に際しては、位置情報(GPS)をオンにしてからお楽しみください。  
 ■ アプリ利用料は無料ですが、ダウンロードやご利用時にかかるパケット通信料はお客さまのご負担となります。  
 ■ 動作環境: iOS 12以上 / Android 5以上

iPhoneユーザーの方



Androidユーザーの方



提供元: 日本遺産日根荘推進協議会 (<https://hinenosho.jp>)